

東洋建設株式会社
代表取締役社長 武澤 恭司 殿

一般社団法人日本建設業連合会
会長 宮本 洋一

建設キャリアアップシステム普及の新目標に基づく会員各社の数値目標について
(2022年度)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より、当会の事業活動に格別のご理解、ご協力を賜り、また、当会が最重要課題として位置付けている「建設キャリアアップシステム（以下「CCUS」という）」の普及・推進に向けた取組みに注力していただき、厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年3月に決定された「日建連の新目標」に基づき、本日の理事会において、会員各社が2022年度に取り組むべき数値目標を決定いたしました。

下記の通り、御社の数値目標をお知らせいたしますので、「日建連の新目標」達成に向けた一層の取組み強化をお願いいたします。

なお、会員各社の目標の進捗状況につきましては、引き続き、理事会におきまして適宜報告してまいりますので、ご承知おきいただきたくお願い申し上げます。

敬具

記

		到達目標(ターゲット)	最低到達基準(コミット)
現場における事業者登録率		69%	68%
現場における技能者登録率 (カード保有率)		58%	35%
タッチ数	年間総計	192,867 タッチ	128,578 タッチ
	1ヵ月当たり	16,072 タッチ	10,715 タッチ

注) ■現場における事業者登録率は、施工体系図に記載された全ての事業者のうち、事業者登録済みの事業者の割合。(一人親方を除く)

■現場における技能者登録率は、作業員名簿に記載された全ての技能者のうち、技能者登録済みの技能者の割合。ただし、現場に入場した技能者のうち技能者登録済みの技能者の割合とすることも可とする。

以上